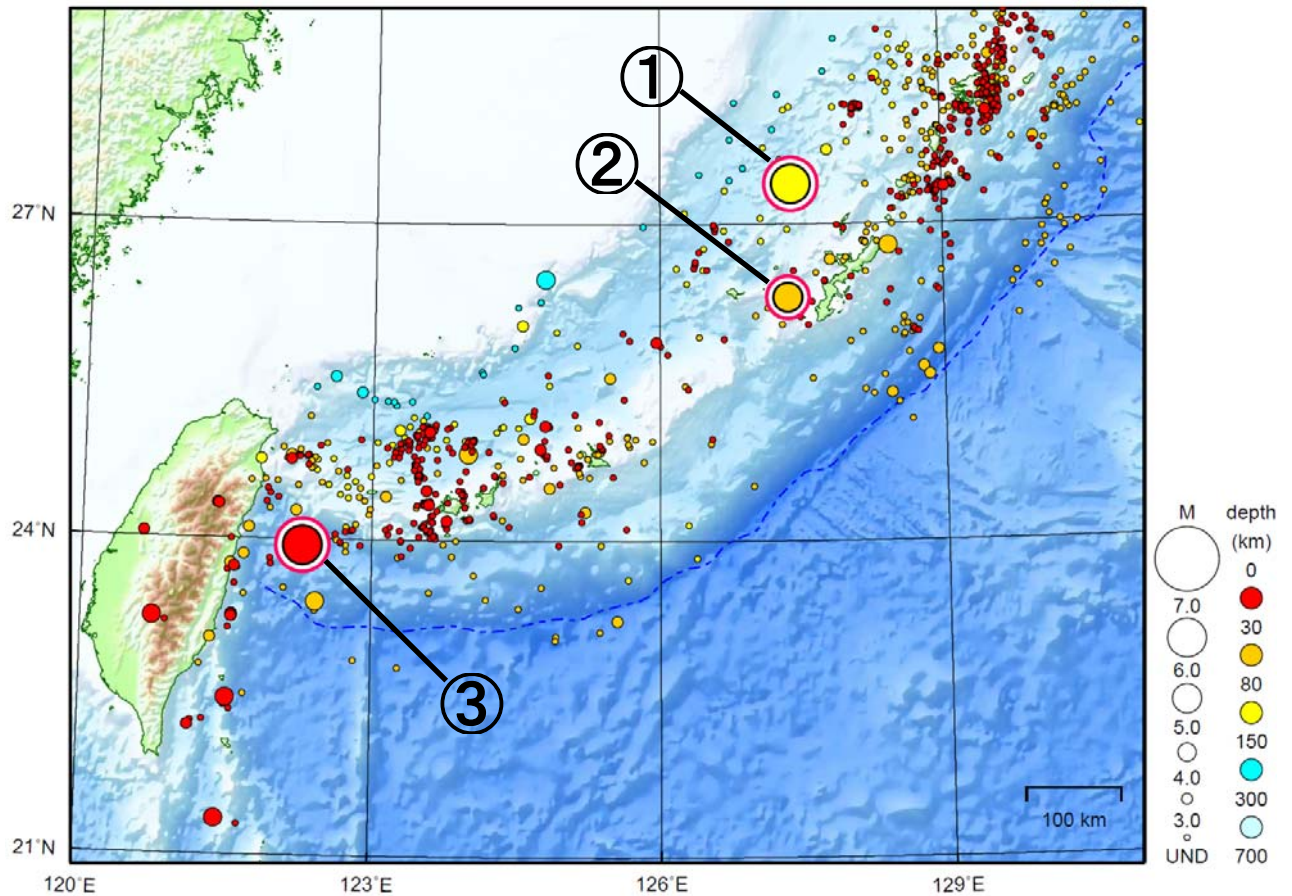


沖縄地方

2014/03/01 00:00 ~ 2014/03/31 24:00

N=1209



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

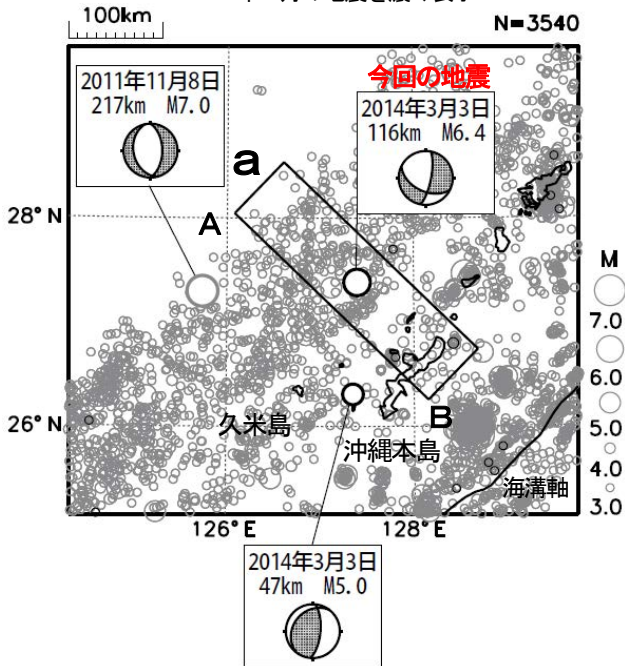
- ① 3月3日に沖縄本島北西沖で M6.4 の地震（最大震度4）が発生した。
- ② 3月3日に沖縄本島近海で M5.0 の地震（最大震度3）が発生した。
- ③ 3月19日に台湾付近で M6.0 の地震（日本国内での最大震度2）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

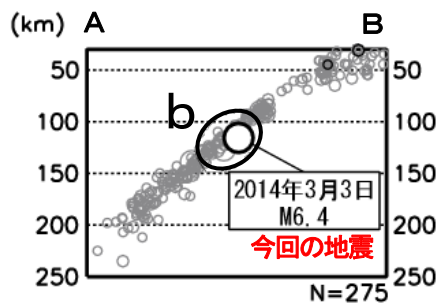
3月3日 沖縄本島北西沖の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2014年3月31日、
深さ 30km～250km、 $M \geq 3.0$)
2014年3月の地震を濃く表示

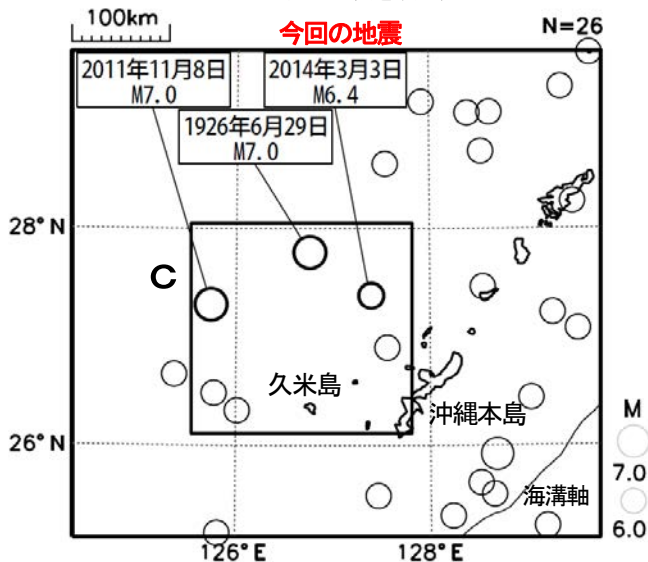


領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

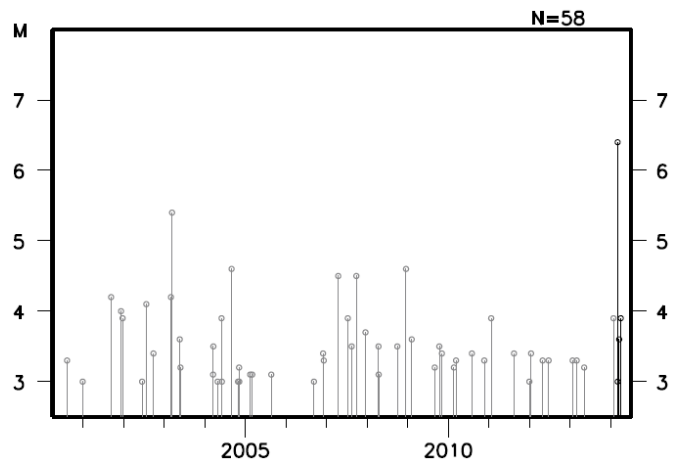
(1923年1月1日～2014年3月31日、
深さ 30km～250km、 $M \geq 6.0$)
2014年3月の地震を濃く表示



2014年3月3日05時11分に沖縄本島北西沖（那覇の北北西約130km）の深さ116kmで $M6.4$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）はフィリピン海プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

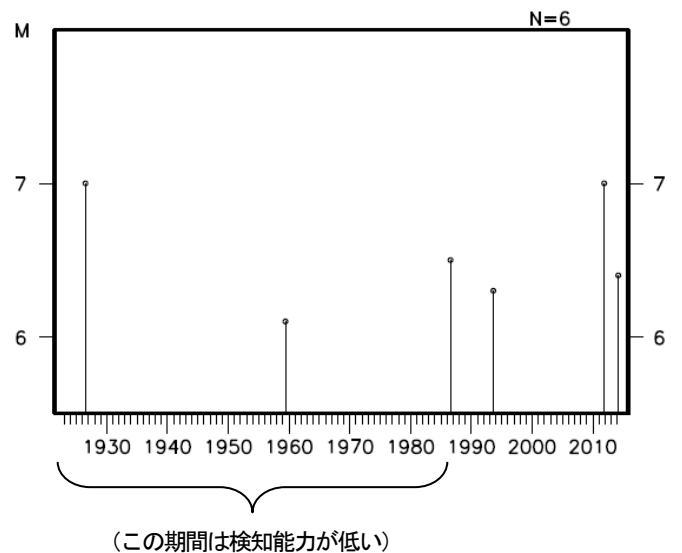
2000年7月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M4.0$ 以上の地震が時々発生しているが、 $M6.0$ 以上の地震の発生は今回が初めてである。

領域b内のM-T図



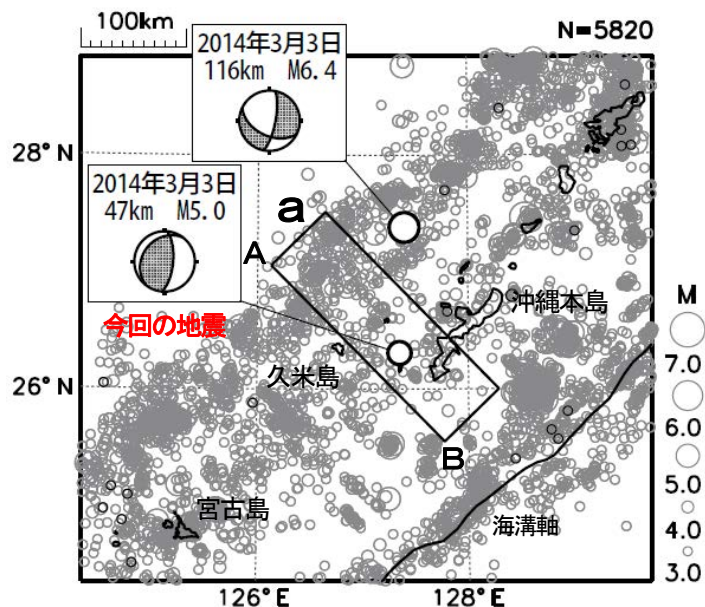
1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1926年6月29日に $M7.0$ の地震（最大震度4）、2011年11月8日に $M7.0$ の地震（最大震度4）が発生している。

領域c内のM-T図

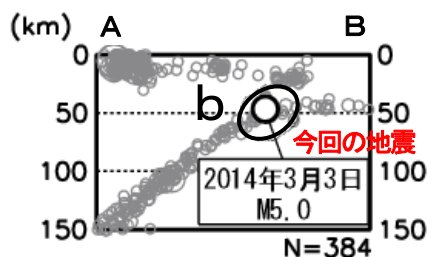


3月3日 沖縄本島近海の地震

震央分布図（2000年7月1日～2014年3月31日、
深さ0km～150km、 $M \geq 3.0$ ）
2014年3月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解



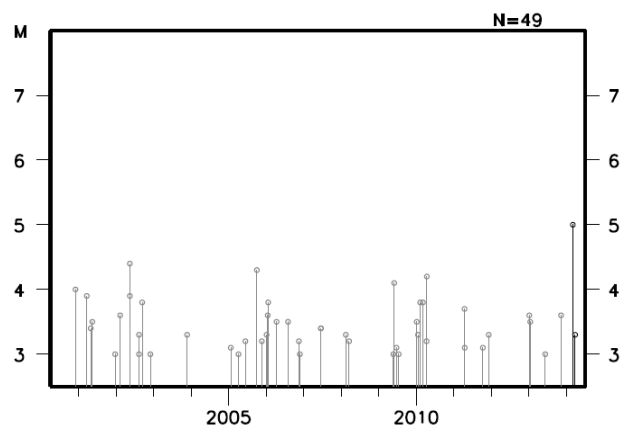
領域a内の断面図（A-B投影）



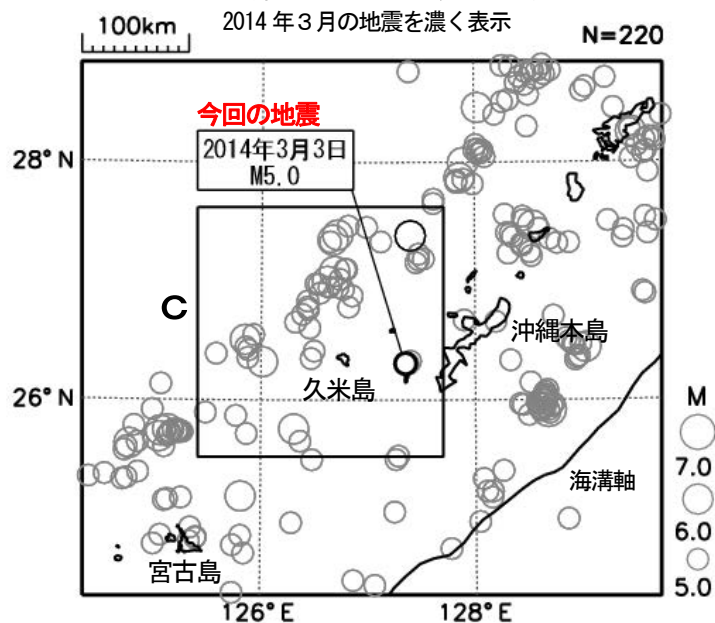
2014年3月3日11時27分に沖縄本島近海の深さ47kmで $M5.0$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

2000年7月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M4.0$ 以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図

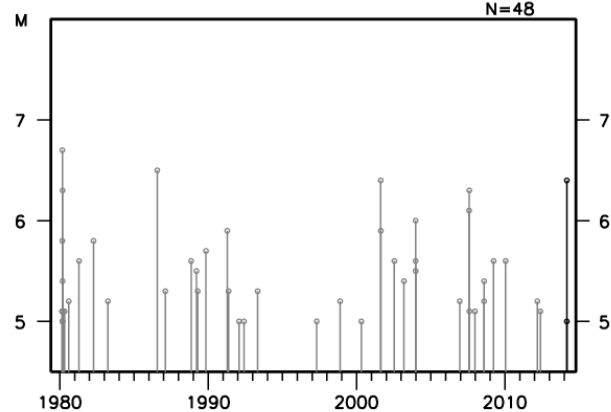


震央分布図（1980年1月1日～2014年3月31日、
深さ0km～150km、 $M \geq 5.0$ ）
2014年3月の地震を濃く表示



1980年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M6.0$ 以上の地震が時々発生している。

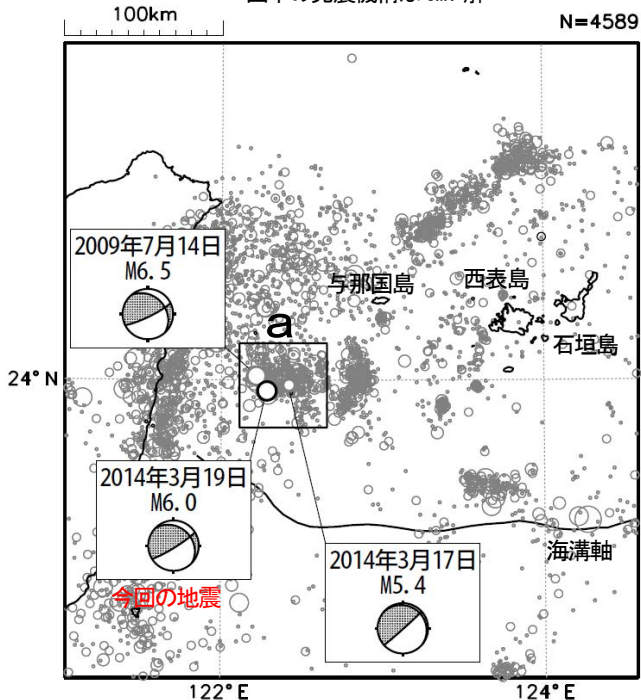
領域c内のM-T図



3月19日 台湾付近の地震

震央分布図

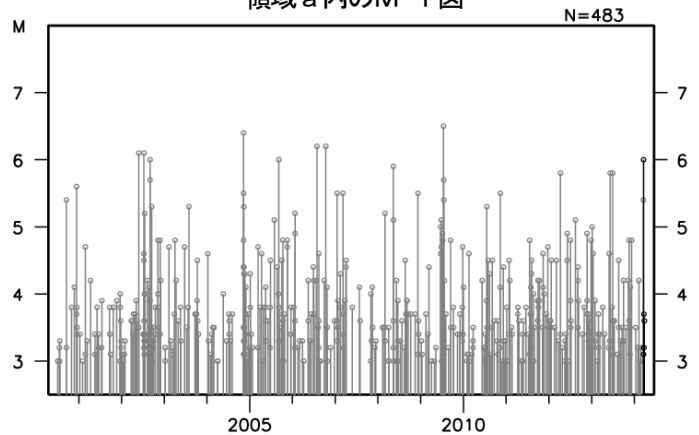
(2000年7月1日～2014年3月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2014年3月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解



2014年3月19日21時19分に台湾付近（与那国島の南西約90km）の深さ21kmでM6.0の地震（日本国内で最大震度2）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、南北方向に圧力軸を持つ型である。なお、今回の地震の震央付近では、3月17日にM5.4の地震（日本国内の最大震度2）が発生している。

2000年7月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）では、2009年7月14日にM6.5の地震（日本国内の最大震度3）が発生するなど、M6.0以上の地震が時々発生している。

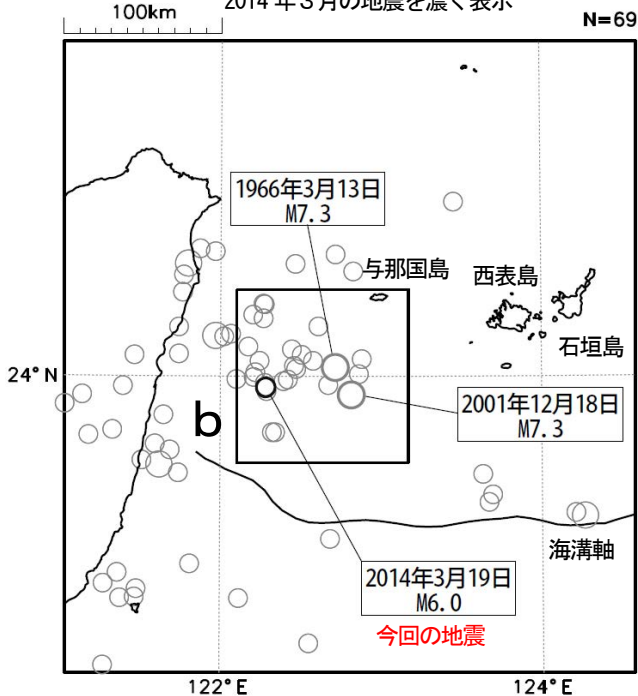
領域a内のM-T図



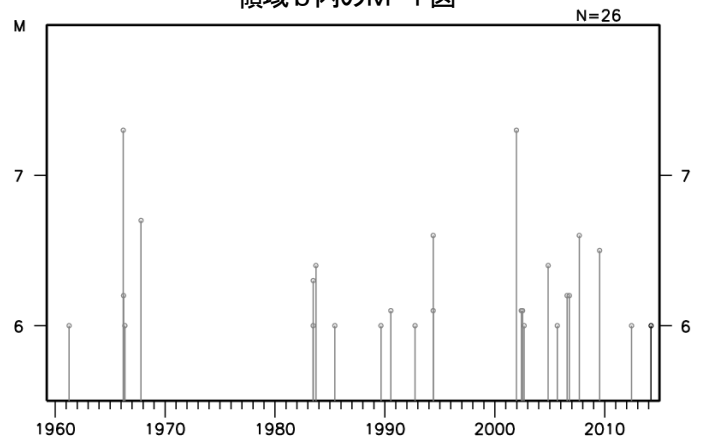
1960年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が2回発生している。1966年3月13日に発生したM7.3の地震（最大震度5）では、与那国島で死者2人、家屋全壊1棟、半壊3棟などの被害が生じている（「最新版 日本被害地震総覧」による）。また、2001年12月18日に発生したM7.3の地震（最大震度4）では、与那国島で12cm、石垣島で4cmの津波を観測している。

震央分布図

(1960年1月1日～2014年3月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)
2014年3月の地震を濃く表示



領域b内のM-T図



（この期間は検知能力が低い）